

# — ホタル観察の資料 —

麻溝公民館

この資料は、観察会がおわったあと、家で読んで復習をしてください。

今夜は、成虫になるとたった2週間あまりの命の「ゲンジボタル」の地上での

活動の様子を観察しましょう。

## ゲンジボタルの一生

卵から成虫になるまでに約1年かかります。  
生涯の大部分は水中で生活し、成虫としての命は10日前後です。



**1** ホタルの命は、やく1年です。幼虫は9か月間水中でカワニナ(水底に住む巻き貝)を食べて生活をしています。成虫になるとなにも食べません。水分をとるだけです。飛んでいるのはほとんどオスです。メスは葉の上で光を出してオスに知らせています。カップルができると交尾をして、数日後に産卵します。オスとメスの活動の様子をじっくり観察しましょう。

**2 「道保川を愛する会」** ゲンジボタルは、水がきれいでないに住めません。会の方々はごみを拾ったり、外来植物の駆除をしたり、ホタルが住みやすい手入れをしたりして清掃美化活動をしています。そして、自然が豊かな地域として残していきたいと頑張っているそうです。

( 資料作成 日本自然保護協会 自然観察指導員 浅原 米子)